

教職員の連携

合同公開研究会の開催

課題発見・解決学習への転換

○思考力・表現力を身に付けさせるための効果的な指導方法を工夫し，学力の向上を図ります。

学習意欲を引き出す授業構成の研究

○主体的な学びを引き出すための授業改善を行います。「J・H・K」の視点で授業研究の中小交流を行い，相互に研究を深めます。

共通の研修スタイルの確立

○研究討議のキーワードを中学校区内でそろえ，小中相互に研修会へ参加します。

○他校で学んだ内容（参考になった内容）を自校に持ち帰り，授業改善に生かし，より良い授業にします。



自ら考え学ぶ授業の創造

教科等部会での協議

ふるさと学習への取組

○各教科への位置付けと交流カリキュラム作成

○9年間の学習の流れをスムーズに進めるため，系統的に「効果的な指導のポイント」を位置付けます。

学習規律の確立

○教科の特性を生かした指導方法を統一しています。

○小中で共通した指導事項を設定し授業を進めています。

乗入れ授業



ねらい

○中学校の授業スタイルで授業を行うことで，小学校から中学校へのスムーズな移行（中1ギャップの解消）を図ります。

○中学校へのつながりを意識した授業を行うことで，子どもたちの学習意欲を高め，学力の定着を図ります。

城北中	校長	岡野 英俊	生徒数	754人
西小	校長	小島 八重	児童数	399人
樹徳小	校長	筒井 徳子	児童数	490人
久松台小	校長	三谷 浩子	児童数	384人
明王台小	校長	森谷 誠	児童数	207人

城北中学校区

めざす子ども像…主体的に学ぶ児童・生徒

キーワード J O H O K U

合同行事

学校行事の参観

中学校行事の参観

○中学校の体育大会や文化発表会を4小学校の児童代表が参観します。

○活動の様子を撮影・編集し，各小学校で視聴します。中学生の活動から見習うべきことや参考にすること等を学び，よりよい学校行事にしていきます。

児童会・生徒会交流

○あいさつ標語の取組を行い全学校に掲示します。



ふるさと学習交流会

○各学校の4年生の児童が総合的な学習の時間で学んだことを交流します。

○他校の児童と交流し学びの場を共有することで中1ギャップの解消につなげます。

ノーメディアデーの取組

○中学校の試験週間に合わせてテレビやゲーム，インターネットなどをせず，勉強や家族との団欒に時間を使う取組をしています。

城北中学校区スタンダード

○基本的生活習慣や家庭学習の目安を示したスタンダードを作成し家庭と共同に取り組んでいます。



地域・保護者との連携

合同あいさつ運動



○毎月15日に中学校区の「あいさつ運動」をしています。児童生徒や教職員，地域の方も参加してあいさつします。中学校区の一体感がつくられています。

J…じっくり H…はっきり K…くり返し